集約化・撤去、機能縮小の検討

集約化・撤去、機能縮小の検討

維持管理コスト縮減の観点から、将来的に対象トンネルの集約化や撤去が可能か検討を行った。検討の結果、トンネルを撤去した場合、集落が孤立化する、観光施設や公共施設までの迂回が必要となり、今までより大幅に移動時間がかかる、といった弊害が生じることから、対象トンネルの集約化・撤去や機能縮小は困難である。そのため、予防保全段階における定期的な修繕を実施することで維持管理コストの縮減を図る方針とする。

○道路ネットワーク状況

当該の各トンネルが位置する近隣の路線状況について示す。

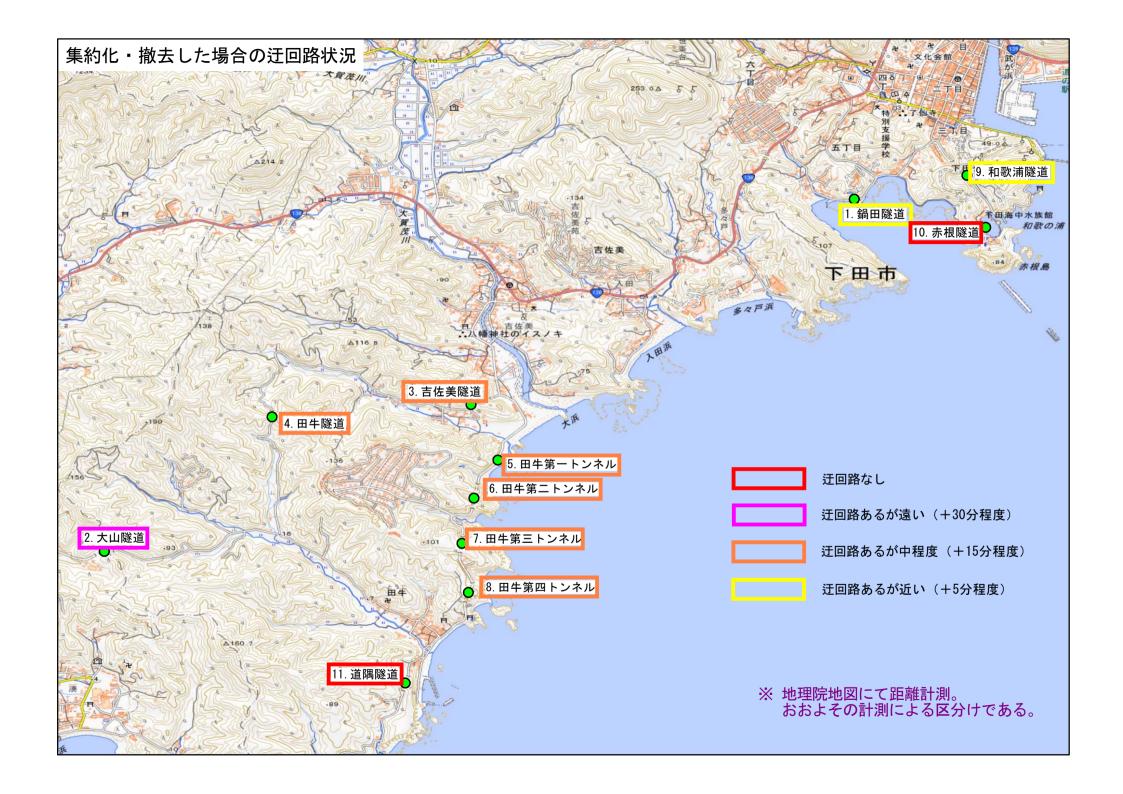
- 1) 当該路線は「市道大浦鍋田通線」「市道大山線」「市道吉佐美田牛線」「市道田牛海岸線」「市道坂 下和歌の浦線」「市道鵜島大浦線」「市道道隈線」である。
- 2) 上記 1) の内、「市道坂下和歌の浦線」は市の中心市街地と直結する路線である。
- 3)上記1)の各路線北側には、市の中心市街地と南伊豆町を結ぶ国道136号線が東西に貫いており、 各路線との関連も一定程度あると考えられる。

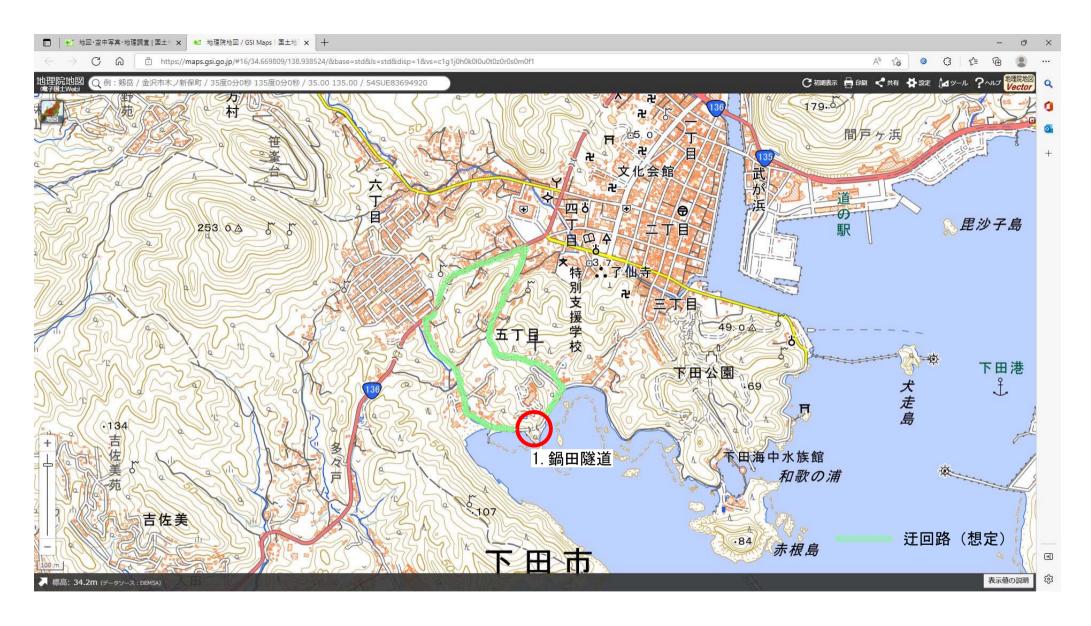
次頁より、集約化・撤去が困難である理由(表)と、集約化・撤去した場合の迂回路状況(図)を示す。

集約化・撤去が困難である理由

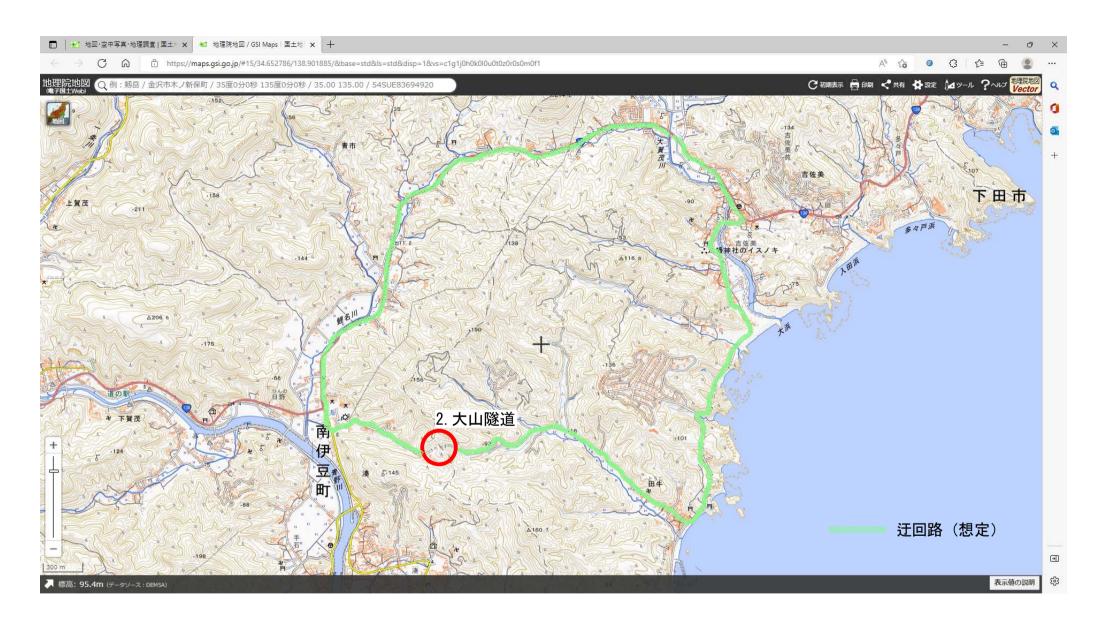
No	トンネル名	架設年度	延長(m)	集約化・撤去が困難である理由
1	鍋田隧道	1920年 (大正9年)	33. 00	海沿いのホテルと海水浴場などを結ぶ最短経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、やや遠回りになる。
2	大山隧道	1930年 (昭和5年)	29. 00	田牛地区と国道136号線(南伊豆町)を結ぶ最短経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、かなり遠回りになる。
3	吉佐美隧道	1924年 (大正13年)	107. 00	宿泊施設の多い地域へのアクセス道路と想定される経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、かなり遠回りになる。
4	田牛隧道	1924年 (大正13年)	110. 00	宿泊施設の多い地域へのアクセス道路と想定される経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、かなり遠回りになる。
5	田牛第1トンネル	1970年 (昭和45年)	32. 00	田牛地区と国道136号線を結ぶ最短経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、かなり遠回りになる。
6	田牛第2トンネル	1988年 (昭和63年)	168. 00	田牛地区と国道136号線を結ぶ最短経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、かなり遠回りになる。
7	田牛第3トンネル	1969年 (昭和44年)	111. 00	田牛地区と国道136号線を結ぶ最短経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、かなり遠回りになる。
8	田牛第4トンネル	1989年 (平成元年)	142. 00	田牛地区と国道136号線を結ぶ最短経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、かなり遠回りになる。
9	和歌浦隧道	1960年 (昭和35年)	140. 00	市中心部と観光施設(下田海中水族館)を結ぶ最短経路上にあるため。 迂回路はあるが、撤去した場合、やや遠回りになる。 また、観光施設へのアクセス経路が半減するため、渋滞要因となり得る。
10	赤根隧道	1929年 (昭和4年)	8. 00	赤根島への唯一のアクセス道路である。 赤根島には観光施設(下田海中水族館)の一部などがある。
11	道隈隧道	1947年 (昭和22年)	108. 00	市域最南端のタライ岬方面への唯一のアクセス道路である。 (南伊豆町方面からは幅員不十分と思われる) 道隈隧道南側には集落が、タライ岬周辺には椿園や遊歩道がある。

集約化・撤去した場合の迂回路状況(図)を12枚挿入する。

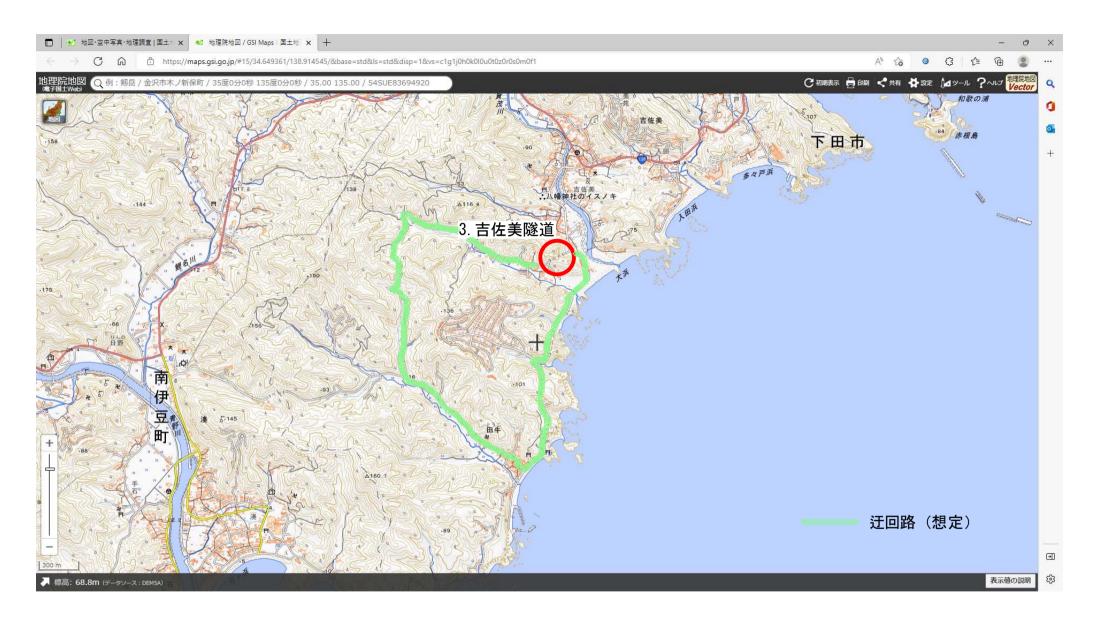




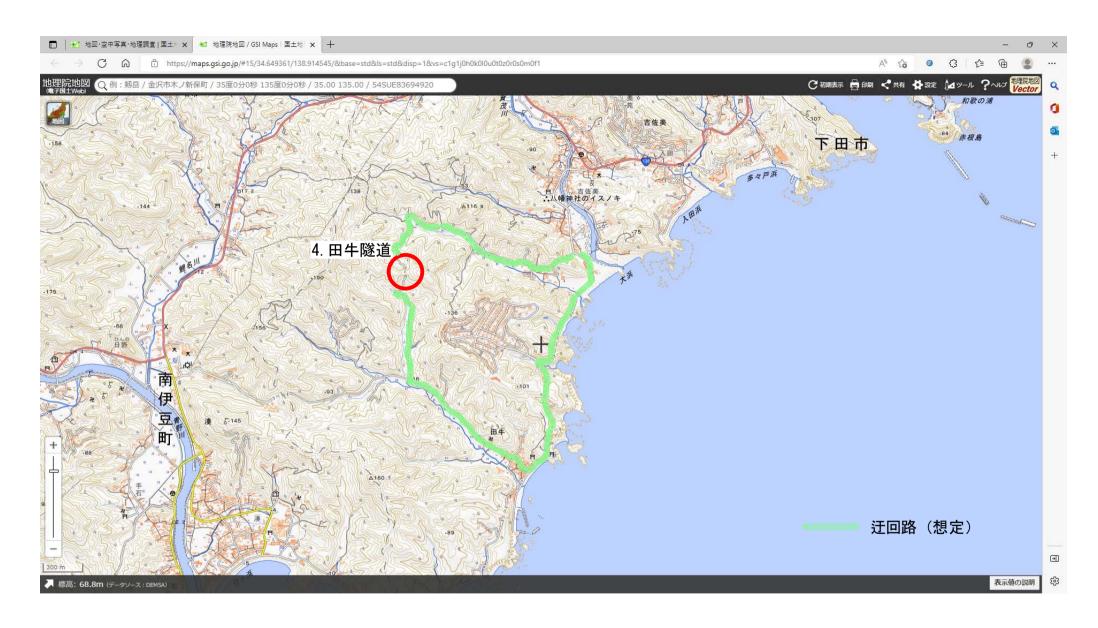
01_鍋田隧道_約2~3km(約5~10分程度)の迂回



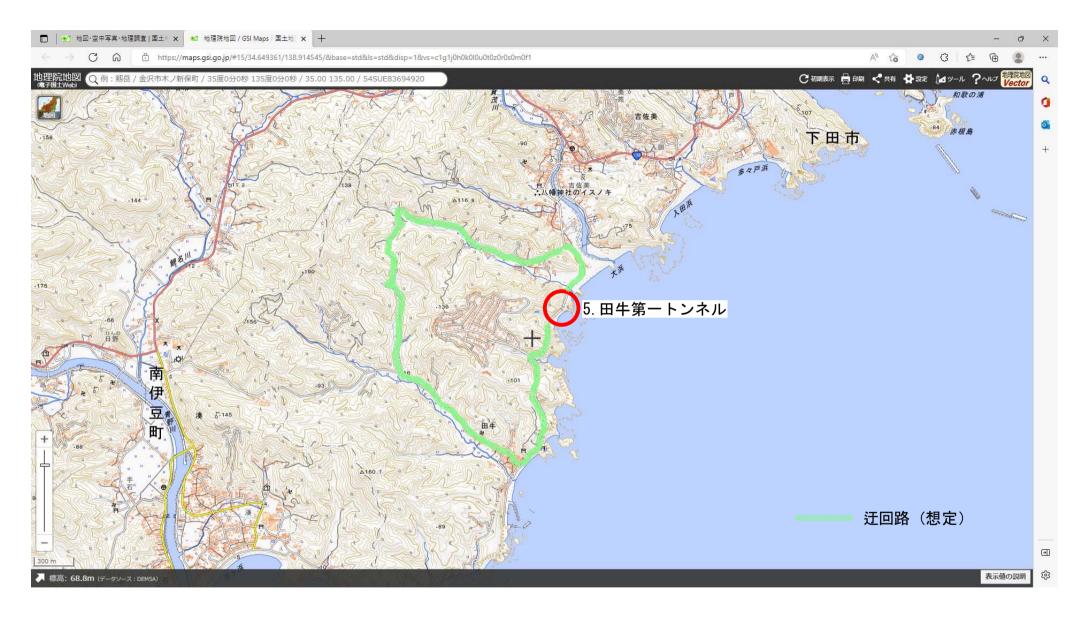
02_大山隧道_約12~13km(約25分程度)の迂回



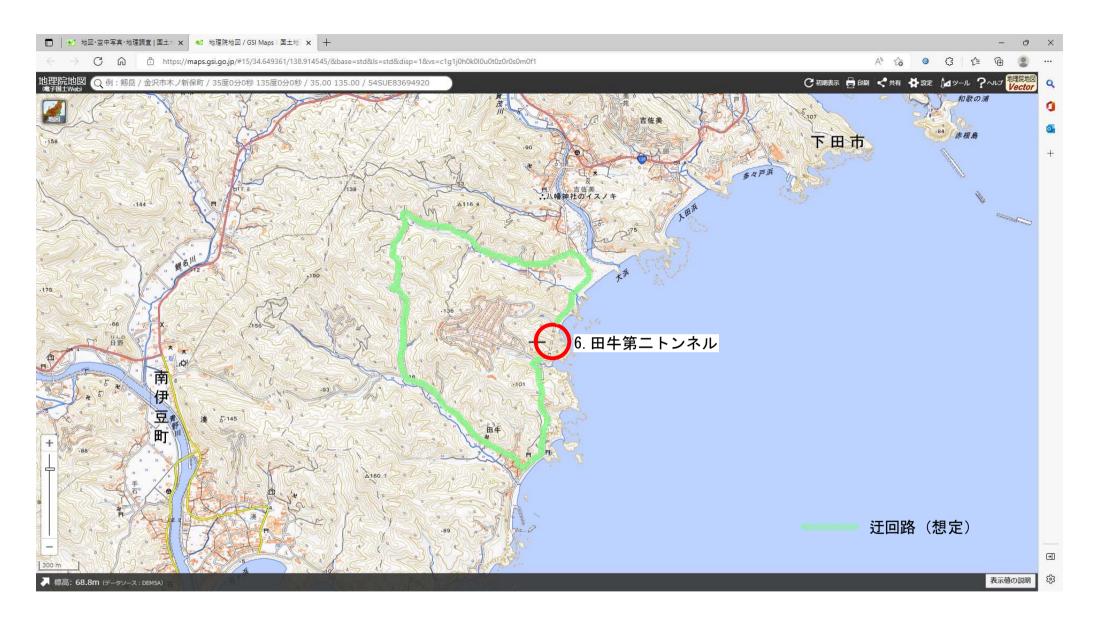
03_吉佐美隧道_約7~8km(約15分程度)の迂回



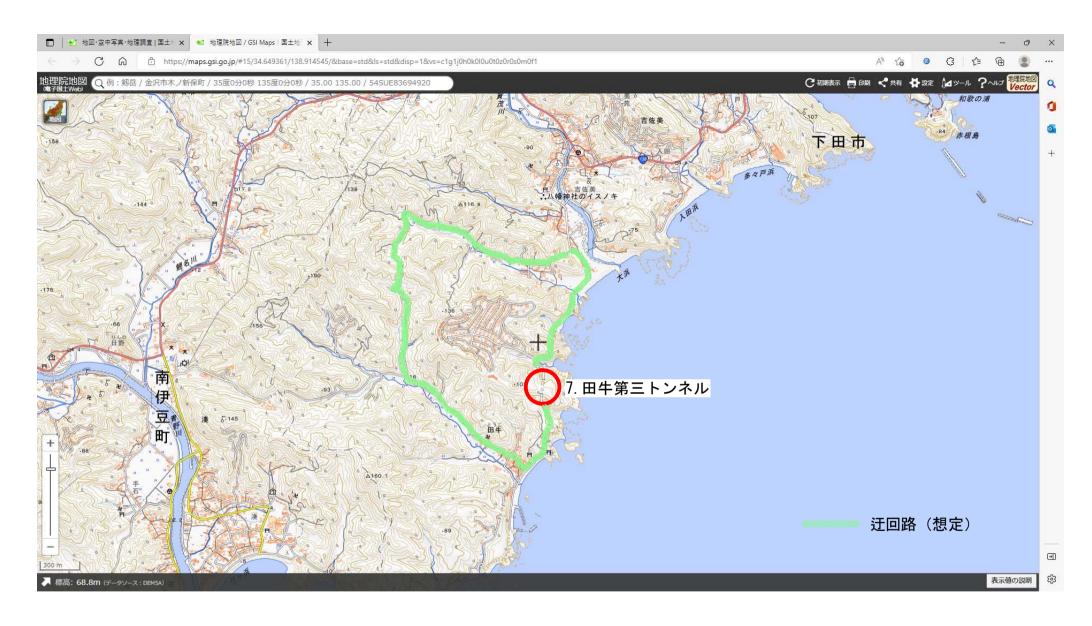
04_田牛隧道_約7~8km(約15分程度)の迂回



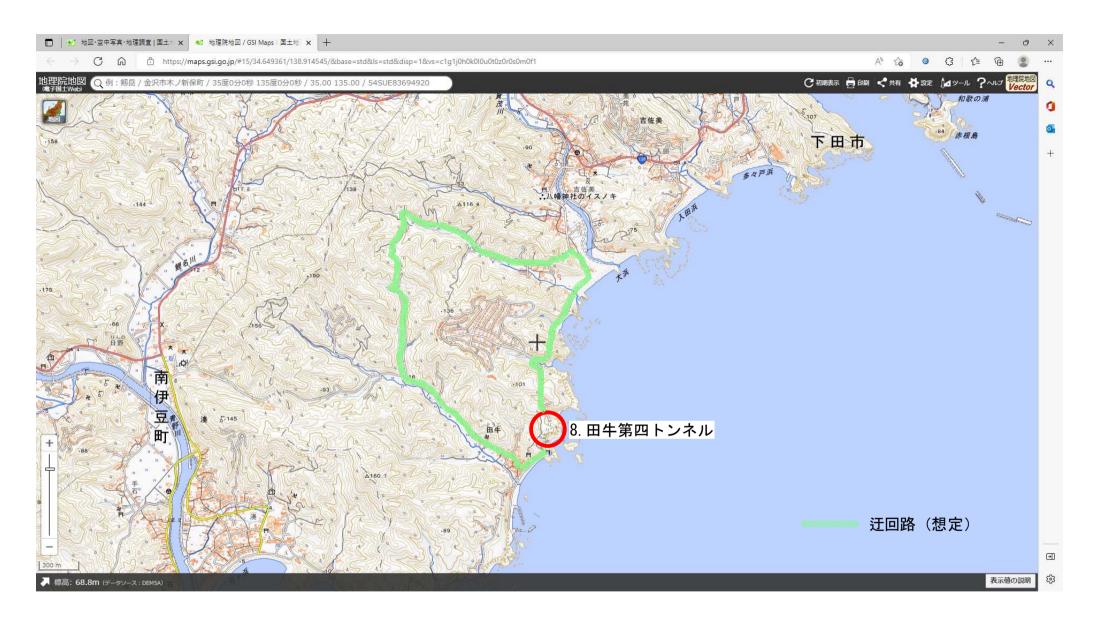
05_田牛第一トンネル_約7~8km(約15分程度)の迂回



06_田牛第二トンネル_約7~8km(約15分程度)の迂回



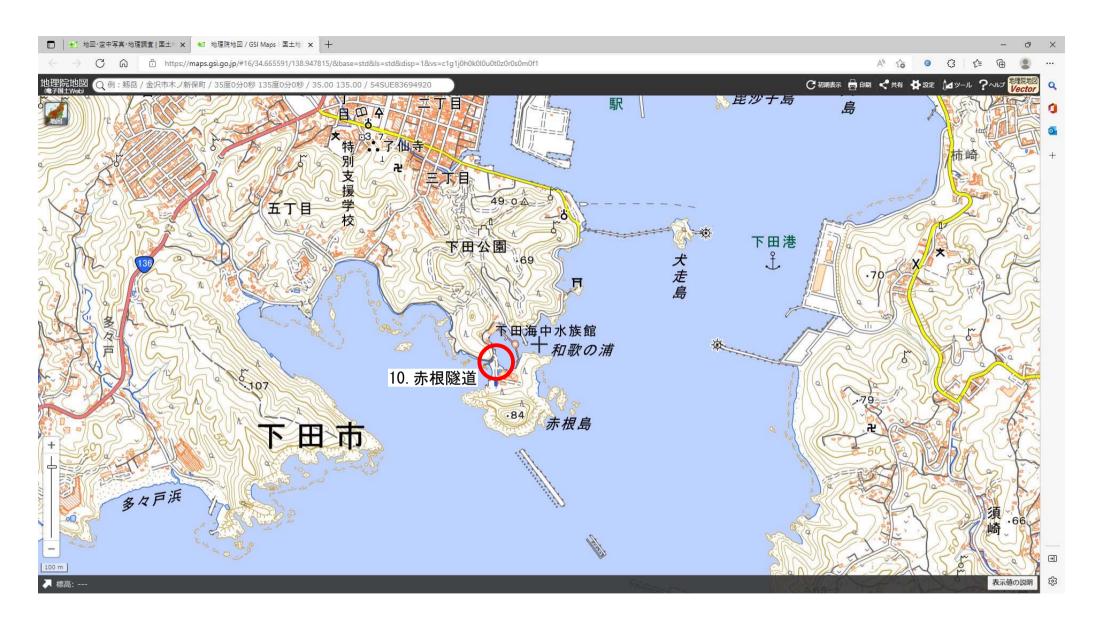
07_田牛第三トンネル_約7~8km(約15分程度)の迂回



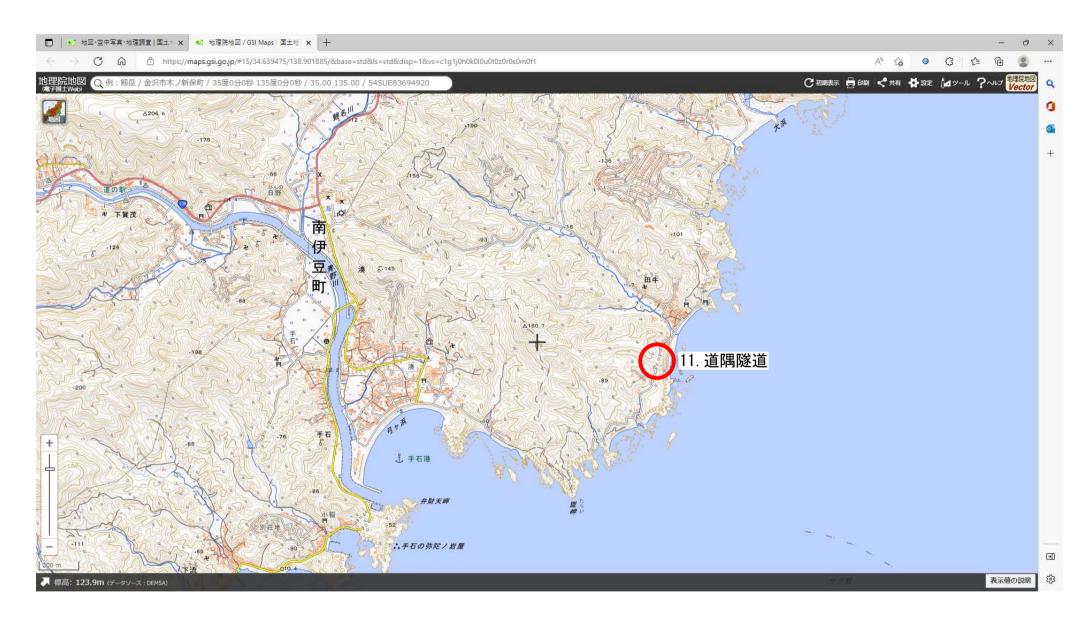
08_田牛第四トンネル_約7~8km(約15分程度)の迂回



09_和歌浦隧道_約2~3km(約5~10分程度)の迂回



10_赤根隧道_迂回路なし



11_道隅隧道_迂回路なし